

平成23年度一般会計当初予算(一次分)歳出款別比較表

H23.1.6時点

(単位:千円)

款	平成22年度		平成23年度			
	当初予算額	構成比(%)	要求額	構成比(%)	総務部長 査定額	構成比(%)
1 議会費	404,794	1.4	382,872	1.2	382,872	1.2
2 総務費	3,925,637	13.6	3,624,792	10.9	3,617,030	11.0
3 民生費	8,430,612	29.2	12,250,340	36.9	12,143,806	36.9
4 衛生費	1,802,023	6.2	2,130,315	6.4	2,088,636	6.3
5 労働費	92,292	0.3	92,211	0.3	92,211	0.3
6 農林水産業費	657,298	2.3	660,965	2.0	657,238	2.0
7 商工費	428,861	1.5	437,582	1.3	437,097	1.3
8 土木費	1,550,287	5.4	1,607,909	4.7	1,581,179	4.8
9 消防費	2,379,475	8.2	2,394,797	7.2	2,394,797	7.3
10 教育費	4,630,977	16.1	4,698,457	14.2	4,652,950	14.1
11 公債費	4,503,878	15.6	4,810,701	14.5	4,810,284	14.6
12 諸支出金	25,153	0.1	43,170	0.1	43,170	0.1
13 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	20,000	0.1
合計	28,851,287	100.0	33,154,111	100.0	32,921,270	100.0
二次分から一次分への振替額			▲ 3,382,775		▲ 3,382,775	
振替前合計	28,851,287		29,771,336		29,538,495	

(注1) 一次分とは、施設の管理運営費など、年度による変動があまりない経常的な経費です。

なお、二次分とは、新規事業、建設事業や、市長が公約として掲げている重点事業などの政策的な経費です。

(注2) 「二次分から一次分への振替額」とは、平成22年度当初予算においては新規事業であったなどのため、二次分としていた事業費を、2年目である平成23年度当初予算においては一次分とした事業費のことです。

(注3) 「振替前合計」は、注2の振替額を「合計」から減ずることにより前年度との比較ができるように記載しています。

(注4) 平成23年度の要求額及び査定額は、この時点でのものであり、国・県からの予算情報により、その後変更する場合があります。

平成23年度一般会計当初予算(一次分)歳出部局別比較表

H23.1.6時点

(単位:千円)

部 局	平成22年度		平成23年度			
	当初予算額	構成比(%)	要求額	構成比(%)	総務部長 査定額	構成比(%)
市長公室	6,352,495	22.0	6,312,514	19.0	6,321,009	19.2
総務部	5,454,300	18.9	5,704,187	17.2	5,698,471	17.3
保健福祉部	7,398,960	25.6	11,280,235	34.0	11,126,008	33.8
経済環境部	1,374,459	4.8	1,476,319	4.5	1,467,931	4.5
建設部	468,883	1.6	477,204	1.4	472,708	1.4
都市整備部	374,441	1.3	401,785	1.2	379,551	1.1
市民安全部	286,174	1.0	281,243	0.8	281,243	0.9
教育委員会	4,630,977	16.1	4,698,457	14.2	4,652,950	14.1
消防本部	2,333,401	8.1	2,345,100	7.1	2,345,100	7.1
監査委員事務局	2,940	0.0	2,950	0.0	2,885	0.0
会計管理室	23,667	0.1	25,432	0.1	24,729	0.1
議会事務局	61,837	0.2	61,458	0.2	61,458	0.2
総合支所	88,753	0.3	87,227	0.3	87,227	0.3
合 計	28,851,287	100.0	33,154,111	100.0	32,921,270	100.0
二次分から一次 分への振替額			▲ 3,382,775		▲ 3,382,775	
振替前合計	28,851,287		29,771,336		29,538,495	

(注1) 一次分とは、施設の管理運営費など、年度による変動があまりない経常的な経費です。

なお、二次分とは、新規事業、建設事業や、市長が公約として掲げている重点事業などの政策的な経費です。

(注2) 「二次分から一次分への振替額」とは、平成22年度当初予算においては新規事業であったなどのため、二次分としていた事業費を、2年目である平成23年度当初予算においては一次分とした事業費のことです。

(注3) 「振替前合計」は、注2の振替額を「合計」から減ずることにより前年度との比較ができるように記載しています。

(注4) 平成23年度の要求額及び査定額は、この時点でのものであり、国・県からの予算情報により、その後変更する場合があります。